

つくばサイエンスツアー (Bコース)

平成29年8月10日(木)

国際農林水産業研究センター 食と農の科学館(農業・食品産業技術総合研究機構)

つくばサイエンスツアーBコースには食とその生産環境に興味ある生徒が多数参加し、国際農林水産業研究センター(JIRCAS)と、農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)食と農の科学館の2カ所を見学しました。JIRCASではビデオ等による概要説明を受けた後、2名の女性研究者(中国、米国)から、具体的な研究内容とともに、来日の経緯、研究の心構え、人生設計等について解説していただきました。そして米国研究者の実験施設(他に韓国、バングラデシュ出身女性研究者も所属)を見学しました。世界を舞台に活動する研究機関の姿とともに、長年研究を積み重ね、日本で確かな地歩を築いている女性研究者の姿に生徒達は感銘した様子でした。農研機構・食と農の科学館では、まず、食料安定供給、付加価値を生み出す高品質農業開発、バイオテクノロジー、環境課題などの研究の展示解説、さらには農具の変遷を中心とした農業技術発達資料館と実験農場を見学しました。盛り沢山の内容で、生徒達には日本と世界の農業技術・環境・課題の今を学べる大変貴重な学習の場となりました。次に柑橘類の皮をむくための生徒全員参加の実習付の実験的解説が行われた後、食品研究部門の2名の研究員(女性・男性)から、研究内容や進路決定の経緯などの話を聴くことができました。生徒達は、多岐にわたる学習と実習・講義に触れ、午前中も含め、極めて充実した時間を過ごすことができました。



J I R C A S 概要説明レクチャー



J I R C A S 実験場での説明



農研機構・食と農の科学館展示施設



農研機構・実験的解説実習